

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 旭ポリスライダー		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目3番3号	
本票作成	部署名：成型品製造部				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック成型品製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山久世工場		岡山県真庭市三崎 8 6 0 - 2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 28 年度)			目標年度 (平成 29 年度)					
	8,224 t CO ₂			8,142 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 28 年度) の排出量					
	①	岡山久世工場		8,224 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産数量		基準年度	目標年度
			13.540	13.405
		t CO ₂ / (千万個)	t CO ₂ / (千万個)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 28 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

基本的には品質向上が目標削減率向上に効果があると考えている。品質が向上すれば不良品を作ったり、作り直しする二重の無駄が削減でき、排出される廃棄物等も削減できるので運搬や処分が必要となるエネルギーも削減できる。個々の企業の小さな努力の積み重ねで、国内全体の大きな削減につながると考える。

【目標削減率達成のための推進体制】

経営者と現場が一体となって生産稼働率の向上に取り組んでいる。品質向上やチョコ停削減に取り組み、エネルギー(温室効果ガス排出量)削減を実現するために、毎月品質会議や採算性向上のための会議を開催している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山久世工場	成型機2台を省エネタイプに更新した。成型機を定期的に更新し、省エネタイプの比率を高める。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山久世工場	新棟を建設し、生産体制を現在移行中である。建物として、断熱化などが旧棟よりも進み、省エネを実現できると考えている。 成型機更新において、金型の取り数の大きいものに対応できるようなタイプやサイクルタイムが短いものを導入し、省エネを推進する。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

特に記載事項なし。